

第1-1 (4)	学生への支援に関する目標を達成するための措置	年度	A	7	B	20	C	0	D	0	II 【会津大学】 成績不振など問題を抱える学生について、継続して学生課職員や教員、学生相談室、修学支援室、就職支援室間で情報共有し、連携を密にすることで、早期発見・支援に取り組んだことは評価できる。 【会津短期大学部】 学生の悪質商法等の被害やトラブルを防止するため、ポスター掲示などトラブルを未然に防止するための啓発活動を行ったほか、新入生ガイダンスで警察官による防犯指導の講演を実施したことは評価できる。	
		年度	A	3	B	13	C	0	D	0		
			(会津大学) 個々の学生の教育を支援するとともに、成績不振学生の早期対策を行うため、教員によるアドバイスを行うとともに、TA等の学生によるアドバイスも実施しており、中期計画を予定どおり実施した。									
			A	4	B	7	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 各学科の学生相談員、教員、カウンセラー及び事務職員が、情報共有を密接に行い連携して学生の学業・生活全般のサポートを実施し諸問題の解決にあたる等、計画通り実施した。												
第1-2	研究に関する目標を達成するための措置	年度	A	6	B	19	C	0	D	0		
		年度	A	3	B	16	C	0	D	0		
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
			A	3	B	3	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。												
第1-2 (1)	研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置	年度	A	5	B	12	C	0	D	0	II 【会津大学】 コンピュータサイエンス部門、コンピュータ工学部門、情報システム部門それぞれが、コンピュータ理工学部の分野で先導的な研究を進め、特許登録や、賞の受賞などの成果を創出したこと、先端情報センター(CAIST)の重点分野としてクラスターを立ち上げ、社会ニーズに応える研究を推進し地域産業の振興を図ったことは評価できる。 【会津短期大学部】 各学科の教育を深化させるため関連分野の基礎的・応用的研究を実施。また、地域活性化センターが中心となり、地域実践研究事業を通じて各学科の教員が産学官と連携した事業に取り組み、学生参加型実学・実践教育とともに、地域課題解決を目指す研究を実施し、地域活性化に努めたことは評価できる。	
		年度	A	3	B	12	C	0	D	0		
			(会津大学) 3部門における各種研究への取組、先端情報科学研究センター宇宙情報科学クラスターでの宇宙プロジェクトへの参加、「地域イノベーション戦略支援プログラム」の事業最終年度における総括など計画どおり実施した。									
			A	2	B	0	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 基礎的研究の成果を、「研究紀要」、「研究シーズ集」にとりまとめ、また、幼児教育学科では学科の研究論文集「幼児教育研究」を発刊するなど、計画どおり実施した。												
第1-2 (2)	研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	7	C	0	D	0	II 【会津大学】 地方創生等に資する研究に取り組むため、戦略的研究費に競争性を取り入れた新たな枠を設定し、四大と短期大学部との共同研究も含め多くの応募(応募15件、採択5件)があり、研究の活性化が図られたことは評価できる。 【会津短期大学部】 競争的研究費を活用して地域課題の共有化及び地域連携を推進するとともに、地域の課題解決に向けた研究を推進し短大が有する幅広い専門領域群を有効に活用したことは評価できる。	
		年度	A	0	B	4	C	0	D	0		
			(会津大学) 先端情報科学研究センターにおける積極的な外部資金の導入、研究シーズと企業ニーズとのマッチング、知的財産の効率的な管理・運用など計画どおり実施した。									
			A	1	B	3	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 学内競争的研究制度については、復興枠を拡充し戦略的研究費を新設するなど、教員の研究活動支援を強化した。また、学外研修制度を継続して教員の教授、研究能力等の向上を図ったことから、計画は概ね達成できた。												
第1-3	地域貢献に関する目標を達成するための措置	年度	A	6	B	14	C	0	D	0		
		年度	A	3	B	11	C	0	D	0		
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
			A	3	B	3	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。												

第1-3 (1)	地域社会等との連携・協力に関する目標を達成するための措置	年度	A	4	B	12	C	0	D	0	II 【会津大学】 県内の中学、高校生の学力向上のため、随時模擬授業等を受け入れ、英語や物理科目等の講義を行うなどの支援や、全国高等学校パソコンコンクール(1749名)やコンピュータサマーキャンプ(59名)を開催し、県内外の中高生を対象に情報化社会を支えるICT人材の育成を図るとともに、参加した学生を通じて会津大学の魅力を全国に発信したことは評価できる。 【会津短期大学部】 地域貢献の取組として、引き続き特別講演会及び公開講座や派遣講座を実施、また、高大連携の取組として、福島県立会津学鳳中・高校への講師派遣、山形市立商業高校への遠隔授業を行ったことは評価できる。	
		年度	A	2	B	9	C	0	D	0		
			(会津大学) 公開講座や教員派遣講座の実施、出前講義などの地域貢献活動、高大連携協定に基づく連携事業、課題解決型人材育成モデル事業による人材育成など計画どおり実施した。									
			A	2	B	3	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 前年と同様の体制で活性化センターとして主体的に地域貢献に資する取組みを行ってため、「地域実践研究事業」の活用を促し、事業予算を確保し教員の積極的な地域研究に繋げるなど、計画どおり実施した。												
第1-3 (2)	地域産業の振興に関する具体的方策	年度	A	2	B	2	C	0	D	0	II 【会津大学】 県内で事業を展開する株式会社IHIや株式会社ソラミツと連携協定を締結し、AIやブロックチェーンなどの先端ICT技術の研究実証を支援したことは評価できる。 【会津短期大学部】 地域課題の解決への取組として、「南会津地域における歴史民俗文化を活用した地域活性化提案に関する研究」、「会津若松市湊地区の地域活性化につながるためのコンテンツ制作」等取組を実施したことは評価できる。	
		年度	A	1	B	2	C	0	D	0		
			(会津大学) 企業ニーズと研究シーズとのマッチング、大学発ベンチャーと連携した人材育成事業の推進など、計画どおり実施した。									
			A	1	B	0	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 地域関連機関との協働・連携事業を中心に、地域特性を踏まえたプロジェクト研究を推進するなど、計画どおり実施した。												
第1-4	国際交流に関する目標を達成するための措置	年度	A	2	B	4	C	0	D	0		
		年度	A	2	B	3	C	0	D	0		
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
			A	0	B	1	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。												
第1-4 (1)	国際交流の推進に関する目標を達成するための措置	年度	A	2	B	4	C	0	D	0	II 【会津大学】 シリコンバレー・インターンシップにおいて学生を8名派遣、また、JASSO留学生交流支援制度の奨学金を活用し学生の経済的負担を軽減するなど、学生の海外留学や研修を支援したことは評価できる。また、積極的に外国人留学生を受け入れ、留学生に地域との国際交流活動への参加を推奨し、留学生が体験した本県の現状・魅力を留学生のSNS等を通じて国内外に発信したことは評価できる。 【会津短期大学部】 食物栄養学科のゼミ生が中心となって「クッキングセミナー」を開催し、会津在住の外国人出身者に会津伝統食材及び和食について英語で情報発信を行うなど国際交流を推進したことは評価できる。	
		年度	A	2	B	3	C	0	D	0		
			(会津大学) 海外協定の窓口教員などと連携し、海外の大学等との学術研究交流を展開した。平成28年度より募集を開始したICTグローバルプログラム全英語コースにより28年度は11名、29年度は16名の学部生が入学するなど、計画どおり実施した。									
			A	0	B	1	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 会津在住の外国出身者に会津伝統食材および和食について英語で情報発信を行うなど、計画どおり実施した。												
第2	東日本大震災等の復興支援に関する目標を達成するためにとるべき措置	年度	A	5	B	9	C	0	D	0		
		年度	A	5	B	6	C	0	D	0		
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
			A	0	B	3	C	0	D	0		
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。												

第2-1	復興支援に関する目標を達成するための措置	年度	A	4	B	5	C	0	D	0			
		年度	A	4	B	3	C	0	D	0			
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。										
			A	0	B	2	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。													
第2-1 (1)	本県復興を担うICT人材等の育成	年度	A	2	B	2	C	0	D	0	II 【会津大学】 一般社団法人福島県情報産業協会を含む関連機関と連携し、県内のIT関連企業等に就職を希望する県内全域(県外避難者等含む)の女性に対してプログラミングの技術の学習機会の提供と、就労支援を行う「女性プログラマ育成事業」を実施した。 【会津短期大学部】 卒業ゼミや地域プロジェクト演習などの実学・実践教育を通じて復興課題の解決に取り組める人材育成に努めたこと、また、大熊町立小・中学校への講師派遣や、グラウンド、体育館の開放を行うなど、大熊町の将来を担う人材の育成を積極的に支援したことは評価できる。		
		年度	A	2	B	1	C	0	D	0			
			(会津大学) SLF協議会を含む関係機関が連携して「女性プログラマ育成塾」受講生とIT関連企業を結ぶ就労支援を実施するとともに、避難者のIT企業への就労支援事業を引き続き行うなど、計画どおり実施した。										
			A	0	B	1	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 卒業研究ゼミ、地域プロジェクト演習を通じて復興課題の解決に取り組める人材の育成に努めるなど、計画どおり実施した。													
第2-1 (2)	新たな社会づくりに向けた取組み	年度	A	1	B	1	C	0	D	0	II 【会津大学】 「会津大学ロボットバレー創出推進事業」に取り組み、県内企業等と連携し、ハードウェアとソフトウェアを開発。最終年度として、研究成果を発表するとともに、研究開発コミュニティの形成を行うなど、計画どおり実施した。 【会津短期大学部】 復興支援プロジェクトとして「ちいさな黄色い手紙プロジェクト 福島・愛知・ウクライナを結ぶ」を開催するなど、計画どおり実施した。		
		年度	A	1	B	0	C	0	D	0			
			(会津大学) 会津大学ロボットバレー創出推進事業の最終年度として、ロボットシンポジウムを開催(5月、3月)し、研究成果の発表と研究開発コミュニティの形成を行うなど、計画どおり実施した。										
			A	0	B	1	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 本学教員による復興支援プロジェクトとして「ちいさな黄色い手紙プロジェクト 福島・愛知・ウクライナを結ぶ」を開催するなど、計画どおり実施した。													
第2-1 (3)	会津大学復興支援センターの円滑な運営体制の構築に向けた取組み	年度	A	1	B	2	C	0	D	0	II 【会津大学】 先端ICTラボを産学官連携によるイノベーション創出の場として推進し、平成29年度は会津オープンイノベーション会議(AOI会議)を367回開催したことは評価できる。		
		年度	A	1	B	2	C	0	D	0			
			(会津大学) 企業からの技術相談や意見交換を行う際に、必要に応じて会津大学発認定ベンチャー企業の参加を求めるなど各種連携に努め、29年度は367回のAOI会議を実施するなど、計画どおり実施した。										
			A	0	B	0	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) -													
第2-2	復興支援のICT活用に関する目標を達成するための措置	年度	A	0	B	3	C	0	D	0			
		年度	A	0	B	3	C	0	D	0			
			(会津大学) 予定どおり実施した。										
			A	0	B	0	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部)													
第2-2 (1)	健康調査等に対するICTの観点からの支援	年度	A	0	B	1	C	0	D	0	【会津大学】 福島県立医科大学との連携のもと、県民健康調査データ管理について、検討会議委員会及び検討部会に参画したことは評価できる。		
		年度	A	0	B	1	C	0	D	0			
			(会津大学) 県立医科大学との密なる連携の下、データ管理の意義を踏まえ検討部会に参画するなど、計画どおり実施した。										
			A	0	B	0	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) -													

第2-2 (2)	新たな産業創出に向けた取組み	年度	A	0	B	2	C	0	D	0	II 【会津大学】 内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム」の課題であるレジリエントな防災・減災機能の強化に基づく研究開発に参画し、災害に強く、安全かつ持続可能な環境社会構築のための研究を推進したことは評価できる。
		年度	A	0	B	2	C	0	D	0	
			(会津大学) 平成28年8月の福島県総合防災訓練で内閣府「戦略的イノベーション創造プログラム」の課題「レジリエントな防災・減災機能の強化」の研究成果を披露するなど、計画どおり実施した。								
年度	A	0	B	0	C	0	D	0	0		
第2-3	復興支援の連携・協力に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	1	C	0	D	0	II 【会津大学】 復興支援に向けて、福島県立医科大学や福島県警察本部、各地方自治体と連携し、各事業に取り組んだことは評価できる。 【会津短期大学部】 県や関係市町村、首都圏の学生等と連携し、奥会津地域の魅力PRなど取組を通して、原子力災害による風評被害の払拭や豪雨災害からの復興支援に取り組んだことは評価できる。
		年度	A	1	B	0	C	0	D	0	
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。								
年度	A	0	B	1	C	0	D	0	0		
第3	管理運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	年度	A	10	B	62	C	2	D	0	
		年度	A	3	B	37	C	2	D	0	
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。								
年度	A	7	B	25	C	0	D	0	0		
第3-1	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	年度	A	0	B	18	C	0	D	0	
		年度	A	0	B	11	C	0	D	0	
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。								
年度	A	0	B	7	C	0	D	0	0		
第3-1 (1)	組織運営の改善に関する目標を達成するための措置	年度	A	0	B	12	C	0	D	0	II 【会津大学】 法人の採用方針に基づき計画的な採用を行った結果、事務局職員71名中27名が法人職員となった。また、引き続きスーパーグローバル大学創成支援事業の中で職員英語クラスを実施し、専門能力の高い職員の育成に努めたことは評価できる。 【会津短期大学部】 教員の研究費執行等の効率化を図り研究の成果を高めるため、「教員発注に係る経理執行上の遵守事項」の周知や「研究に直接関連のない経費(スマートフォンの購入、見学先への手土産代等)」の事前承認の徹底を図ったことは評価できる。
		年度	A	0	B	8	C	0	D	0	
			(会津大学) 専門的知識・経験を有する特定プロジェクト支援者の雇用、職員の英語力向上のための英語クラスの実施など、計画どおり実施した。								
年度	A	0	B	4	C	0	D	0	0		
第3-1 (2)	事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	年度	A	0	B	6	C	0	D	0	II 【会津大学】 大学のグローバル化を推進するため、部局長会議でグローバル推進本部の活動状況を報告するなど、組織間の連携強化を図ったほか、平成30年度より執行体制を見直すことを決め、事務の効率化・合理化を図ったことは評価できる。 【会津短期大学部】 教授会等各種会議において、メールによる審議やペーパーレスでの会議運営を行うなど、時間短縮や事務処理の軽減、経費削減を図ったことは評価できる。
		年度	A	0	B	3	C	0	D	0	
			(会津大学) 部局長会議でグローバル推進本部の活動状況を報告するなど、他の組織間との連携強化を図ったほか、H30年度より執行体制を見直すこととし、事務の効率化・合理化を推進するなど、計画どおり実施した。								
年度	A	0	B	3	C	0	D	0	0		
年度	A	0	B	3	C	0	D	0	0		
年度	A	0	B	3	C	0	D	0	0		
年度	A	0	B	3	C	0	D	0	0		

第3-2	財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	年度	A	2	B	7	C	1	D	0			
		年度	A	1	B	5	C	1	D	0			
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。										
			A	1	B	2	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 一部計画を上回る実績を上げた。													
第3-2 (1)	外部研究資金等の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	5	C	1	D	0	II		
		年度	A	1	B	3	C	1	D	0			
			(会津大学) 地域の民間事業者主体の寄附（学生支援金）の受け入れ体制等を関係者間で調整し整備するなど、計画どおり実施した。										
			A	0	B	2	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 公募型外部資金に関する情報を随時、教員に情報提供したほか、科学研究費助成事業に係る説明会を開催するなど、申請に対する支援を行い積極的な応募を促すなど行った。計画どおり実施した。													
第3-2 (2)	経費の抑制に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	2	C	0	D	0	II		
		年度	A	0	B	2	C	0	D	0			
			(会津大学) 四半期ごとに教職員、学生、施設入居者に環境方針に基づく具体的な取組事項、エネルギー使用量を調査・分析するなど計画どおり実施した。										
			A	1	B	0	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 節電行動計画を策定したほか、福島議定書事業に参加し、全学的に取り組んだ。節電意識が高まるよう「節電ニュース」の定期的なメール配信や節電状況グラフの掲示などを行った結果、目標を大きく上回る成果を上げた。													
第3-3	自己点検・評価及び情報の提供に関する目標を達成するための措置	年度	A	2	B	12	C	0	D	0			
		年度	A	0	B	7	C	0	D	0			
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。										
			A	2	B	5	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。													
第3-3 (1)	評価の充実に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	7	C	0	D	0	II		
		年度	A	0	B	4	C	0	D	0			
			(会津大学) 業務実績の取りまとめ及び自己点検・評価の実施、研究活動の把握及び成果報告、第三者認証評価の受審に向けた点検・評価報告書の作成など計画どおり実施した。										
			A	1	B	3	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 学生による授業評価を行い、授業内容等について必要な改善を行うなど、計画どおり実施した。													
第3-3 (2)	情報公開や情報発信等の推進に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	5	C	0	D	0	II		
		年度	A	0	B	3	C	0	D	0			
			(会津大学) ホームページ担当者研修会の実施、ホームページの効果測定・分析・改修、公式SNSによる効果的な情報発信など計画どおり実施した。										
			A	1	B	2	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 「研究シーズ集」「派遣講座講師紹介・講座リスト」を更新し、関係機関団体等に配布するとともに、地域活性化センターの「事業活動報告書」も含め上記のすべてをWeb上に掲載するなど、計画どおり実施した。													

第3-4	その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置	年度	A	6	B	25	C	1	D	0			
		年度	A	2	B	14	C	1	D	0			
			(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。										
			A	4	B	11	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。													
第3-4 (1)	法令遵守に関する目標を達成するための措置	年度	A	0	B	2	C	0	D	0		II	
		年度	A	0	B	1	C	0	D	0			
			(会津大学) 年度始めの教授会・部局長会議において、会津大学行動規範の遵守について説明したほか、12月に全教職員に対しメールにより周知するなど、徹底を図った。また、服務規律の厳正な保持について、適宜、教授会等で注意喚起を図るなど、計画どおり実施した。										
			A	0	B	1	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 行動規範に関する周知徹底や内部監査を行うなど、計画どおり実施した。													
第3-4 (2)	施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための措置	年度	A	3	B	9	C	0	D	0			II
		年度	A	1	B	6	C	0	D	0			
			(会津大学) 計画していた研究棟南棟屋上防水改修工事やエネルギーセンター無停電電源装置更新工事を実施するなど計画どおり実施した。										
			A	2	B	3	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 保守管理業者の点検に合わせて劣化状況を調査し、施設設備の維持管理に努めるなど、計画どおり実施した。													
第3-4 (3)	健康管理・安全管理に関する目標を達成するための措置	年度	A	1	B	10	C	1	D	0	II		
		年度	A	0	B	5	C	1	D	0			
			(会津大学) 全員受診に向け、健診実施日や予備日について、メールや会議等で受診の呼びかけを行うなど積極的な啓発を実施。計画どおり実施した。										
			A	1	B	5	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) 健康診断の受診の呼び掛けを行ったほか、消防防災訓練を実施するなど、計画どおり実施した。													
第3-4 (4)	情報通信基盤の整備・活用に関する目標を達成するための措置	年度	A	2	B	4	C	0	D	0		II	
		年度	A	1	B	2	C	0	D	0			
			(会津大学) 平成29年10月の計算機システム2更新では、主要サーバを仮想化し耐障害性の向上、システム運用の効率化、省エネ化を実施するなど、計画どおり実施した。										
			A	1	B	2	C	0	D	0			
(会津大学短期大学部) ネットワーク・サーバ・各種情報機器について、システム納入業者と緊密な連携を取りながら安定した運用を継続するなど、計画どおり実施した。													

【会津大学】
教授会・部局長会議において会津大学の行動規範の遵守について説明したほか、12月に教職員に対してメール周知を行い、コンプライアンスの徹底を図ったことは評価できる。

【会津短期大学部】
コンプライアンスの徹底を図るため、教授会において会津大学行動規範の遵守について説明を徹底したほか、服務規律の厳正な保持について、適宜、教授会等で注意喚起を行ったことは評価できる。

【会津大学】
施設設備の改修・維持管理について、長期保全計画や、施設の定期的な点検の結果を踏まえた年次計画に基づき、計画していた「研究棟南棟屋上防水改修工事」等を実施するなど、経年劣化が進む施設の改修を行ったことは評価できる。

【会津短期大学部】
施設設備の改修・維持管理について、保守管理業者の点検に合わせて劣化調査や、長期保全計画に基づき改修等工事を実施するなど、劣化が進む施設の改修を行ったことは評価できる。

【会津大学】
学生・教職員の健康診断受診率100%に向け、啓発活動を強化し取り組んだところではあるが達成できていない。

【会津短期大学部】
消防防災訓練を実施したほか、大災害発生やJアラートによる緊急情報が発信された場合の行動をまとめた「災害対応マニュアル」や「地震発生時の対応ガイド」を周知するなど、災害発生時体制の整備や防災意識の向上を図ったことは評価できる。

【会津大】
学内のネットワークシステムの更新にあたり、セキュリティの強化を図りながら、教育・研究環境で必要とされるネットワーク環境を構築したことは評価できる。

【会津短期大学部】
図書館利用者サービス向上のため、図書の充実に努めるとともに、新入生オリエンテーションを活用した利用促進を図ったことは評価できる。